

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

以下の文章の内容をふまえた上で、死者を葬送することの意味や役割について、あなたの考えを1000字以上、1200字以内で論じなさい。

非公開

非公開

(土屋恵一郎, 『ポストモダンの政治と宗教』, 岩波書店, 1998年,
23～27 ページ, 抜粋・一部改変)

令和3年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

出題の意図

人間社会学科は、人間と社会に関する専門的な知と幅広い学際的な知を基に、誰もが個人の尊厳を保ち、自由・公平、そして安心・安全に生きることができる社会を形成できる人材を養成することを目指す。

特に学校推薦型選抜Ⅱの小論文においては、人間社会学科がアドミッション・ポリシーで求めている諸能力のうち、思考力、判断力、表現力を評価の対象とする。

本問で使用するのは、法哲学者・土屋恵一郎の『ポストモダンの政治と宗教』という著作の一部である。この本では著者は、近代までの様々な不寛容を暴き、ポストモダンとしての現代において、寛容さをどう実現させていくかを説いている。そして使用した文章では、ギリシャ悲劇を題材して葬送の不寛容を扱っている。

問いでは、「死者の「個人」としての完成」について理解した上で、死者を葬送することの意義や役割について、論理的に思考し記述する力が試される。